

不適合情報

2017年9月29日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	7号機	代替熱交換器車接続訓練において、代替熱交換器車の電力受電用端子(変圧器一次側)にスリップオンケーブル用治具を取付けるべきところ変圧器の二次側に取付および受電操作したことを確認した。当該事象の原因を調査し当該変圧器等の健全性を確認。	GIII以下

3. GIIIグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	5号機	原子炉廻り系統プロセス温度記録計の打点機構部に動作不良を確認した。当該記録計を点検・修理。	
2	6号機	低起動変圧器6SBの確認運転時、No. 5冷却ファンが過負荷で停止したことを確認した。当該ファンを点検・修理。	
3	6号機	サブレーションプール水位/水温計に指示変動が繰り返されること確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
4	6号機	排気筒放射線モニタ(シンチレーション検出器)信号ケーブルの点検時、B系信号ケーブルに絶縁抵抗の低下を確認した。当該ケーブルを点検・修理。なお、当該モニタの測定値に異常はない。	